

2006年8月8日

普及価格帯商品を定番化方針

株式会社アイフルホームテクノロジー

日本の住宅業界にF C制度を導入し、(株)21世紀住宅研究所傘下でF C加盟店網を全国に展開している株式会社アイフルホームテクノロジー（住所：東京都江東区亀戸1丁目5番7号 / 電話 03(5626)8251 / 代表取締役社長：中村雅守）では、2006年度は中価格帯商品「アイズ」と普及価格帯商品の2種類の商品を中心とした市場戦略を展開するべく、商品開発をすすめております。

これまで普及価格帯商品としては、規格型商品「フルーア」シリーズをキャンペーン商品として期間限定、棟数限定で展開してきましたが、大変好評のうちに推移しており、この9月より、新開発による普及価格帯商品を定番商品として加え、新たな市場戦略を展開いたします。

新商品は第一次住宅取得者層である30代の団塊ジュニア向けの仕様として、要望の多いプランを中心に、土地形状や接道条件などから豊富に選べる72パターンの厳選したプランを用意。外観も選べるモダンな4スタイルを用意し、規格型商品として極力コストの削減をはかり、「納得のいく価格」で市場化をはかります。

なお、仕様に関しましては、オール電化仕様、防犯配慮仕様、健康配慮仕様、環境配慮仕様などに加え、高耐震・高耐久設計として提供いたします。

また、完成引渡保証、地盤生涯継続保証、60年継続保証制度など安心保証制度は従来品と同様としております。

商品名称、細目仕様などは目下開発中で、9月に発表予定です。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

アイフルホームF C本部（株）アイフルホームテクノロジー）

マーケティング課 広報担当 / 山口

電話：03（5626）8251